

募集中

第12回

市川手児奈文学賞

市川は〈葛飾の真間の手児奈〉が万葉集に詠まれて以来、そのむかしから多くの文学作品の舞台となってきました。文芸風土豊かな市川を詠んだ〈短歌・俳句・川柳〉を全国から募集します。

●募集作品 短歌・俳句・川柳の三部門（未発表のもの）

一部門につき一人五点までとする。複数部門への応募は可
一般の部・子どもの部（中学生以下）

●募集テーマ 「二〇一一年市川を詠む」市川の自然、文化、祭、史跡や建物、市川ゆかりの人物などを題材とする。

●応募規定 ハガキまたはハガキ大の用紙に作品一点と、応募部門、氏名、住所、電話番号、年齢（学生の場合は学校名・学年）を楷書で記し、作品、氏名にはフリガナをふる。複数作品応募の場合は一作品ずつそれぞれの用紙に記入する。郵送、または市川市内の複数施設に設置した応募箱へ投函のこと。

●応募締切 平成23年9月30日（金）まで（消印有効）

●選者 清水麻利子（花實同人）

俳句 能村研三（冲主宰）

川柳 岡本公夫（川柳新潮社同人）

●顧問 神作光一（東洋大学名誉教授）

●委員長 吉井道郎（作家）

●賞（一般の部） 大賞（各部門一点）賞状、賞金五万円
秀逸（各部門二点）賞状、賞金一万円
佳作（各部門三点）賞状、賞金五千元

（子どもの部）入選者には作品集を贈呈する。

●発表 平成23年12月（予定）入賞・入選者に文書で通知。

●作品集 入賞・入選作品を部門ごとに一〇〇点選定し、作品集にまとめ発表する。入選者には作品集を贈呈する。

●著作権 本人に帰属する。ただし市川市がその作品を使用する場合、入選者は使用を承諾したものとす。

●主催 市川手児奈文学賞実行委員会・市川市

応募先・
問合せ先

〒二七二〇〇一五 千葉県市川市鬼高一―一四
市川市生涯学習センター3階 市川市文学プラザ内
市川手児奈文学賞係
電話：〇四七―三二〇―三三五四
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/tekobun>



(切り取り線)

(事務局記入欄)



フリガナ
氏名
住所 〒
都道 市区
府県 町村
電話 ()
年齢 歳
学校名・学年 (学生の場合)

※ 字は楷書でお書きください
※ 未発表の作品に限ります
※ この用紙には作品を一つご記入ください
※ この用紙はコピーしてお使いいただけます

フリガナ
作品

短歌・
俳句・
川柳

第12回市川手児奈文学賞 応募用紙
(応募部門を○で囲んでください)

(切り取り線)

(事務局記入欄)



フリガナ
氏名
住所 〒
都道 市区
府県 町村
電話 ()
年齢 歳
学校名・学年 (学生の場合)

※ 字は楷書でお書きください
※ 未発表の作品に限ります
※ この用紙には作品を一つご記入ください
※ この用紙はコピーしてお使いいただけます

フリガナ
作品

短歌・
俳句・
川柳

第12回市川手児奈文学賞 応募用紙
(応募部門を○で囲んでください)